第　１０　回　（　５　月　２２　日）　頻出現代文重要語　７００　三訂版

年　組　番　名前

点数　点

No361～380

［A］ 次の空欄に入る語を漢字一字で記し、傍線部をわかりやすく言い換えなさい。

1　またネット配信の伸長によって文化的つまみ食いの姿勢にさらなる拍［　　］がかかっている昨今、…（山田真茂留・〈普通〉という希望）　1［　　］

2　ウォール街を肩で［　　］を切って歩いている金融関係者…（保坂和志・途方に暮れて、人生論）　2［　　］

3　であるからこそ、いっそうメディアの言うことは［　　］に唾をつけて受け取らねばならないのだ。（池内了・疑似科学入門）　3［　　］

4　各社がしのぎを［　　］る価格競争は、一九八五（昭和六〇）年には、一〇万円以下の世界へと突入していきます。（円満字二郎・戦後日本　漢字事件簿）　4［　　］

［B］ 次の文の傍線部をわかりやすく言い換えなさい。

5　記憶が過去の体験をありのままに物語っていると考えるのは錯覚であり、そのような思いこみからは、のべつまくなしの体験談が生まれることになる。（喜安朗・天皇の影をめぐるある少年の物語）　5［　　］

［C］ 次の傍線部の意味を後から選びなさい。

6　先天的な能力を認めるのにやぶさかではないが（能力にもいろいろあるけれども）、勉強が出来るということはすくなくともふたつのポイントがあると言っていいだろう。（井崎正敏・〈考える〉とはどういうことか？）

①一部反対する　②積極的にはなれない　③必ずしも賛成ではない　④ためらわずに喜んでする　6［　　］

7　ありていに言うなら、フィクションは一種の抽象化を施したうえでものごとを呈示するのである。（大浦康介・フィクション）

①ありのままに言うなら　②すこし気取って言うなら　③誰にでも分かるように言うなら　④正式に言うなら　7［　　］

8　〈故郷〉といい〈帰郷〉といっても、一筋縄ではいかないらしい。（木田元・新人生論ノート）

①扱いが面倒で、普通のやり方では思うようにならない　②扱いが面倒で、誰も手が出せない　③扱いに気を遣うので、誰もやりたがらない　④扱いに気を遣うので、一人ではどうにもならない　8［　　］

9　米ソ二大国の没落と、生産第一主義への疑いの高まりが、ほぼ軌を一にしていたことに注意すべきだろう。（三浦雅士・考える身体）

①完全に区別された　②反対の意味であった　③違う意味にもなりえた　④同じであった　9［　　］

10　いずれにしろ柳田は、民俗学は考古学からみずからを区別するように、考現学とも一線を画すべきであると考えたのである。（山折哲雄・宗教民俗誌）

①境界線を引いて、はっきりと区別をつけるべきである　②第一線から退いて、一旦休むべきである　③価値の優劣をはっきりさせるべきである　④横一線の状態から抜け出すべきである　10［　　］

［D］ 次の語（句）の読み方を答えなさい。

11　次元が異なる　11［　　］

12　当たり障りがない　12［　　］

13　眼光紙背に徹す　13［　　］

14　情けは人のためならず　14［　　］

15　目の当たりにする　15［　　］

第１０回（５月２２日）頻出現代文重要語７００三訂版

年　組　番　名前

点数　点

No361～380

1 [車／進行を早めるためにいっそう力が加わっている]
2 [風／威勢がよくて、得意顔で颯爽と]
3 [眉／だまされないように用心して]
4 [削／激しく争う]
5 [休む間もなく続く]
6 [④]
7 [①]
8 [①]
9 [④]
10 [①]
11 [じげん　こと]
12 [あ　さわ]
13 [がんこうしはい　てっ]
14 [なさ　ひと]
15 [ま　あ]